

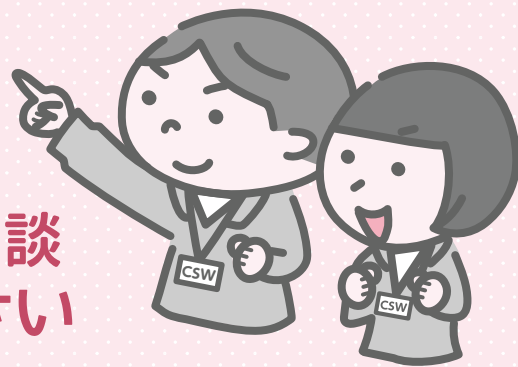
とりこぼさない、だれも。

コミュニティソーシャルワーカー

その
悩み

CSW

にご相談
ください



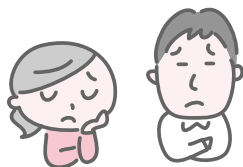
長引くコロナ禍での外出自粛、人と人がふれあうことがはばかれる生活のなかで、閉そく感や孤立感、不安を抱えたまま、ひとりで悩んでいる人が増えています。

CSW（コミュニティソーシャルワーカー）は、個人の悩みや地域の困りごとを、地域に出向いて一緒に考える「地域の相談員」です。皆さんの困りごと、悩みに対して、さまざまな制度利用に向けた情報提供や福祉サービスの紹介のほか、適切な相談窓口へつないだり、地区福祉委員会をはじめとする地域の諸団体・ボランティア団体などと連携し、地域の課題として共有して解決にあたります。

ご相談はお気軽に、社協CSW（電話962-5417）までご連絡ください。

相談者

本人、家族
民生委員、近所の方など



相談

CSW



調整

課題解決

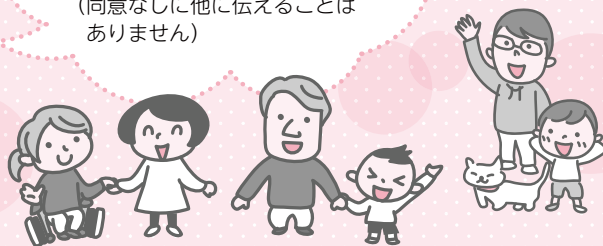
- ▶ 公・民による支援のコーディネート
- ▶ 公的制度でサポート
- ▶ ボランティアによる支援
- ▶ 地区福祉委員会活動による支援
- ▶ 困難ケースの検討

身近なお悩みをお寄せください

- 介護保険などの制度や福祉サービスを利用したい。
- 生活するお金に困っている。
- 子育てのことで悩んでいる。
- 身近な地域で知り合いを作りたい！
- ボランティア活動してみたい！

相談無料です。
守秘義務は厳守します。

（同意なしに他に伝えることはありません）



このバッジは、令和3年度大阪府福祉基金
地域福祉振興助成金を活用しました。

こんな時だからこそ、皆さんに「誰か」とつながっている「安心を届けたい！」。

コロナ禍での孤立や不安を抱え込まず、誰かに相談したり、人とながらぎっかけづくりに役立てばと、社協はイメージキャラクター・やまぶさちゃんの缶バッジを作製しました。

7月ごろから地区福祉委員会や年長者クラブ、社協登録ボランティア、学校等を通じて、幅広い世代の方に届ける予定です。

誰かと「つながる」
きっかけに
缶バッジを
お届けします！

コロナに
負けない！